

各地方連盟自然保護担当者 殿

2017 全国自然保護担当者会議実施要綱

「これからの労山の自然保護活動はどうあるべきか
- 自然保護の歴史を学び、これからの方向性を探る -」

2017 年 8 月 23 日
日本勤労者山岳連盟

2017 年の全国自然保護担当者会議は、メインテーマを「これからの労山の自然保護活動はどうあるべきか - 自然保護の歴史を学び、これからの方向性を探る -」にした。

1960 年代後半には山岳地帯の登山道や山小屋、休憩場所には登山者が持ち込んだゴミであふれていた。長野県ピーナスライン美ヶ原線、大雪山縦貫道路、尾瀬自動車道路などが計画され建設反対運動などが起こり、全国労山も署名活動などに取り組んだ。1971 年労山総会で「全国の仲間を総結集して美しい自然を守ろう」と方針を明確にした。1973 年第 1 回「自然保護特別委員会」を設立、翌年に「第 1 回自然保護活動者会議」を開催、全国的な自然保護活動・運動が始まった。ゴミと乱開発から自然を守るために、本格的な自然保護活動が始まり、6 月を「自然保護強化月間」として清掃登山に取り組むことを決定し、全国的なクリーンハイク・清掃登山活動が始まり今年で 44 年目を迎えた。

各地方連盟の自然保護活動は、多様な分野で取り組まれるようになり、全国労山として、自然保護活動に対する課題と認識を整理し、活動の指針となるものとして、2006 年に「労山自然保護憲章」を制定した。

自然保護活動は、一山岳団体だけの取り組みでは成し遂げることができないことから、2002 年「国際山岳年」の前年 12 月に、日本を代表する山岳団体によって「山岳団体自然保護環境連絡会」が結成され、「山岳地域のあらゆる自然環境破壊を許さない」ために、各団体が力を合わせて活動している。

今日、2011 年の東日本大震災の原発事故による山岳への放射能汚染、そして南アルプスの大自然の下を貫通するリニア新幹線開発、長野の美ヶ原台上（ピーナスライン）の車道建設が取りざたされ、新たな山岳の自然破壊が実施されようとしている。

生物多様性の保全は、自然環境を永く持続するうえで不可欠な要素であり、自然保護憲章を制定してから 10 年以上たった段階で、地球規模の生物多様性の問題にどのように取り組むかを含めて、これからの自然保護をどのように考えるかを探っていくことが求められている。地方連盟で実施してきた自然保護活動を総括し、労山が 21 世紀にも世界をリードする自然保護活動団体として活動するためには何をすべきかを議論する会議としたい。

各地方連盟の自然保護担当者におかれては、積極的に参加していただき、取り組んでいる自然保護活動について、報告していただくよう要請します。

主 催 = 日本勤労者山岳連盟 自然保護委員会

主 管 = 栃木県勤労者山岳連盟

日 程：2017 年 10 月 28 日（土）13 時 ~ 29 日（日）12 時

開催（宿泊）場所：日光市交流促進センター 旅の宿『風のひびき』

〒321-1421 日光市所野 2854 0288-54-1013

(交通アクセス) 東武鉄道日光駅下車 徒歩 15 分

会場まで県連会員の車で送迎します。マイカーでの参加も O K。

会議日程

受付：12時00分より

1 日目

開会あいさつ

基調講演：13時10分～14時15分

テーマ：「**労山の自然保護の歴史と今後についての展望**」

講師：浦添嘉徳理事長（前自然保護委員長）

各地方連盟からの活動報告：14時30分～16時00分

「**これからの労働登山の自然保護活動**」に関する討議：16時10分～17時50分

2 日目

分科会：08時30分～10時30分

第1分科会 = 生物多様性の保全には何をすべきか（高山植物、野生鳥獣、外来種の進出）

第2分科会 = 山の自然を汚さない登山、特にトイレ問題（ティッシュ持帰りと携帯トイレ）

第3分科会 = 野生動物に対する被害対応と共存の道（シカ、熊、イノシシ他）

第4分科会 = リニア新幹線開発問題

午後は登山・見学（希望者オプション）

霧降高原・丸山登山（交通費往復500円）

東大・日光植物園（各自バス利用 入園料400円）

参加費用

- ・各県連の参加者一人分の交通費は全国連盟で負担します。
- ・宿泊費等の参加費は参加者負担となります。
参加費 8500円（1泊2食付宿泊代、懇親会費用、資料代を含む）
1日目の夕食の後、交流会を予定しています。
各地方連盟からの差し入れを期待しています。

問合せ先・申込み先

- ・全般的な問合せ先

自然保護委員長 花村哲也 thana@apricot.ocn.ne.jp 携帯 090-1186-5948

- ・栃木県連への問合せ先

栃木県連理事長 八木澤昌通 masatakahata@nifty.com 携帯 090-3684-4483

- ・申込み先

自然保護委・事務局長 林 祥介 nd52123@ca2.so-net.ne.jp

携帯 080-2006-2073 Fax 03-3421-4782

以上